

13137 小児保健Ⅰ Child Health CareⅠ		2 年次～ 前期 2 単位	
担当者	中村 朋子	履修可能学科	E Pe Pc C W F
		関 連 資 格	保育必(P c)
サブタイトル	ヘルスプロモーションと小児保健活動		
授業内容 ・ ねらい	1) 健康の成立要因（健康・ヘルスプロモーションとは 健康は自然環境、社会的環境、保健医療・福祉体制等の影響を受ける） 2) 発育発達の過程にある子どもの理解（人間のライフサイクルと子ども期、身体的、精神的、社会的側面の発育、発達過程、保健行動のとりかた） 3) からだの仕組みと発育発達過程（遺伝・免疫・栄養・運動・心身相関・脳・神経等） 4) 体調・病的変化と病態（かかりやすい病気やけが） 等を学習することにより子どもたちの健康や安全を守り、保護、増進し、疾病を予防する小児保健活動の基礎を修得する。		
授業計画	1 健康の成立要因 2 ヘルスプロモーション 3 健康と保育について 4 身体的発育 5 生理機能の発達（1） 6 生理機能の発達（2） 7 精神運動機能の発達 8 栄養と食生活 9 基本的生活習慣について（1） 10 基本的生活習慣について（2） 11 かかりやすい病気とその対応（1） 12 かかりやすい病気とその対応（2） 13 安全・事故について（1） 14 応急手当 15 まとめ		
教科書 参考書	教）今村栄一他『新・小児保健』（診断と治療社、2010）		
評価方法	レポート及び期末試験		
事前準備学習 履修条件等			